



2021年4月22日

各位

会社名 株式会社DDホールディングス
代表者名 代表取締役社長 松村 厚久
(コード番号：3073 東証第一部)
問合せ先 上席執行役員 グループ経営管理本部長 斉藤 征晃
電話番号 03-6858-6080 (代表)

(訂正・数値データ訂正)「2021年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

2021年4月14日に開示いたしました「2021年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部に訂正の必要が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後のデータも送信いたします。なお、本件はセグメント間の組替及びキャッシュ・フロー計算上の計上科目の変更を行ったことによるものであり、既に公表しております業績に影響はありません。訂正箇所は_を付して表示しております。

記

1. 訂正の理由

「2021年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の発表後、有価証券報告書の作成過程におきまして、連結財務諸表に関する注記事項及び連結キャッシュ・フロー計算書の記載に一部誤りがあることが判明したため、関連する項目の数値の訂正を行うものであります。

2. 訂正箇所

- (1) サマリー情報
 1. 2021年2月期の連結業績(2020年3月1日～2021年2月28日)
- (2) 添付資料P. 3
 1. 経営成績等の概況
 - (1) 当期の経営成績の概況
 - ②連結会計年度セグメント業績
- (3) 添付資料P. 5
 1. 経営成績等の概況
 - (2) 当期の財政状態の概況
 - ①資産、負債及び純資産の状況
- (4) 添付資料P. 6
 1. 経営成績等の概況
 - (2) 当期の財政状態の概況
 - ②キャッシュ・フローの状況
- (5) 添付資料P. 10
 4. 連結財務諸表及び主な注記
 - (1) 連結貸借対照表
- (6) 添付資料P. 13
 4. 連結財務諸表及び主な注記
 - (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

- (7) 添付資料P. 17～18
 - 4. 連結財務諸表及び主な注記
 - (4) 連結キャッシュ・フロー計算書
- (8) 添付資料P. 21
 - 4. 連結財務諸表及び主な注記
 - (5) 連結財務諸表に関する注記事項
(セグメント情報)

3. 訂正箇所

- (1) サマリー情報

【訂正前】

1. 2021年2月期の連結業績（2020年3月1日～2021年2月28日）

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年2月期	<u>△7,444</u>	△1,199	5,756	4,525
2020年2月期	3,876	△4,964	3,236	8,348

【訂正後】

1. 2021年2月期の連結業績（2020年3月1日～2021年2月28日）

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年2月期	<u>△6,844</u>	△1,199	5,756	4,525
2020年2月期	3,876	△4,964	3,236	8,348

【訂正前】

(1) 当期の経営成績の概況

② 連結会計年度のセグメント業績

セグメント別の営業概況は次のとおりであります。

『飲食事業』

(単位：千円、%)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率
売上高	47,507,741	17,760,348	△29,747,392	△62.6
セグメント利益	2,750,135	<u>△7,079,273</u>	<u>△9,829,408</u>	—
セグメント利益率	5.8	<u>△39.9</u>		—

当連結会計年度における飲食事業は、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言の発出や各自治体から外出自粛（企業等のテレワークの拡大などによる外出の抑制）や各自治体からの営業自粛要請に従った、営業時間の短縮や臨時休業及び「3密」を回避する消費者心理により来店客数は引き続き前年に比べ減少しており、売上高は低調に推移いたしました。

新型コロナウイルス感染症のダメージコントロールに注力しつつ、人件費の抑制、広告媒体の最適化、不動産賃貸料の減額交渉等を実施し、店舗における感染防止対策を重点的に講じ、顧客満足度の向上に努めるとともに、テイクアウト・デリバリー、ランチタイムの需要増にも対応し、各種施策を取り組んでまいりました。当第3四半期連結会計期間以降は、営業自粛要請の解除や政府主導の「Go To トラベル」や「Go To Eat」のキャンペーンへ積極的に参画し集客施策を実施いたしました。

主な出店状況につきましては、国内では株式会社ゴールデンマジックが東京都豊島区に「博多かわ串・高知餃子 酒場フタタタ 西池袋店」を、東京都港区にオムライスの新業態「EGG BOMB 新橋店」を出店し、株式会社商業藝術が東京都港区の六本木ヒルズ内に複合店「六本木洋食 おはし/小割烹 おはし 六本木」を、東京都中央区のルミネ有楽町内に美容室「Sleepy Morning 有楽町」を、株式会社エスエルディーが神奈川県横浜市のルミネ横浜内にコラボ特化型業態「Collabo_Index ルミネ横浜店」を出店いたしました。

(注) 株式会社ゴールデンマジック及び株式会社商業藝術を含む飲食セグメント5社を2020年9月1日付けで株式会社ダイヤモンドダイニングを合併存続会社とする吸収合併による方式で経営統合いたしました。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は17,760,348千円（前年同期比62.6%減）、セグメント損失は7,079,273千円（前年同期は2,750,135千円のセグメント利益）となりました。

(中略)

『不動産サービス事業』

(単位：千円、%)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率
売上高	—	1,172,146	1,172,146	—
セグメント利益	—	<u>159,795</u>	<u>159,795</u>	—
セグメント利益率	—	<u>13.6</u>		—

当連結会計年度における不動産サービス事業を取り巻く環境におきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により、多くの国において入国制限措置が取られ、国内においても都道府県をまたぐ移動の自粛が要請される等、人の移動を基とするホテル業界にとっては非常に厳しい経営環境となりましたが、7月に開始された政府主導の「Go To トラベル」効果により国内の観光需要回復の動きが見られるようになりました。

しかしながら、政府より発出された緊急事態宣言が3月21日まで延長されたこともあり、外出自粛の傾向が続き、一定の影響をもたらすことになりました。

このような環境の中、「Go To トラベル」等を目的とした国内旅行者の需要を最大限に取り込むため、様々な宿泊プランを提供してまいりました。また、ホテル運営カテゴリーについては、法人営業の実施、オペレーションの効率化を図り、コンテナ運営カテゴリーにおいては契約の中途解約を防ぐべく各種施策を実施し売上高は減少したものの、営業利益

の減少を最小限に抑えることが可能となりました。

主な開業状況につきましては、神奈川県茅ヶ崎市にホテル運営カテゴリとして5棟目のホテルとなる「8HOTEL CHIGASAKI」と、6棟目のホテルとなる「KAMAKURA HOTEL」を開業いたしました。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は1,172,164千円、セグメント利益は159,795千円となりました。

【訂正後】

(1) 当期の経営成績の概況

② 連結会計年度のセグメント業績

セグメント別の営業概況は次のとおりであります。

『飲食事業』

(単位：千円、%)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率
売上高	47,507,741	17,760,348	△29,747,392	△62.6
セグメント利益	2,750,135	<u>△7,015,575</u>	<u>△9,765,710</u>	—
セグメント利益率	5.8	<u>△39.5</u>		—

当連結会計年度における飲食事業は、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言の発出や各自治体から外出自粛（企業等のテレワークの拡大などによる外出の抑制）や各自治体からの営業自粛要請に従った、営業時間の短縮や臨時休業及び「3密」を回避する消費者心理により来店客数は引き続き前年に比べ減少しており、売上高は低調に推移いたしました。

新型コロナウイルス感染症のダメージコントロールに注力しつつ、人件費の抑制、広告媒体の最適化、不動産賃貸料の減額交渉等を実施し、店舗における感染防止対策を重点的に講じ、顧客満足度の向上に努めるとともに、テイクアウト・デリバリー、ランチタイムの需要増にも対応し、各種施策を取り組んでまいりました。当第3四半期連結会計期間以降は、営業自粛要請の解除や政府主導の「Go To Travel」や「Go To Eat」のキャンペーンへ積極的に参画し集客施策を実施いたしました。

主な出店状況につきましては、国内では株式会社ゴールデンマジックが東京都豊島区に「博多かわ串・高知餃子 酒場フタタ 西池袋店」を、東京都港区にオムライスの新業態「EGG BOMB 新橋店」を出店し、株式会社商業藝術が東京都港区の六本木ヒルズ内に複合店「六本木洋食 おはし／小割烹 おはし 六本木」を、東京都中央区のルミネ有楽町内に美容室「Sleepy Morning 有楽町」を、株式会社エスエルディーが神奈川県横浜市のルミネ横浜内にコラボ特化型業態「Collabo_Index ルミネ横浜店」を出店いたしました。

(注) 株式会社ゴールデンマジック及び株式会社商業藝術を含む飲食セグメント5社を2020年9月1日付けで株式会社ダイヤモンドダイニングを合併存続会社とする吸収合併による方式で経営統合いたしております。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は17,760,348千円（前年同期比62.6%減）、セグメント損失は7,015,575千円（前年同期は2,750,135千円のセグメント利益）となりました。

(中略)

『不動産サービス事業』

(単位：千円、%)

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減額	増減率
売上高	—	1,172,146	1,172,146	—
セグメント利益	—	<u>96,097</u>	<u>96,097</u>	—
セグメント利益率	—	<u>8.2</u>		—

当連結会計年度における不動産サービス事業を取り巻く環境におきましては、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により、多くの国において入国制限措置が取られ、国内においても都道府県をまたぐ移動の自粛が要請される等、人の移動を基とするホテル業界にとっては非常に厳しい経営環境となりましたが、7月に開始された政府主導の「Go To Travel」効果により国内の観光需要回復の動きが見られるようになりました。

しかしながら、政府より発出された緊急事態宣言が3月21日まで延長されたこともあり、外出自粛の傾向が続き、一定

の影響をもたらすことになりました。

このような環境の中、「Go To トラベル」等を目的とした国内旅行者の需要を最大限に取り込むため、様々な宿泊プランを提供してまいりました。また、ホテル運営カテゴリーについては、法人営業の実施、オペレーションの効率化を図り、コンテナ運営カテゴリーにおいては契約の中途解約を防ぐべく各種施策を実施し売上高は減少したものの、営業利益の減少を最小限に抑えることが可能となりました。

主な開業状況につきましては、神奈川県茅ヶ崎市にホテル運営カテゴリーとして5棟目のホテルとなる「SHOTEL CHIGASAKI」と、6棟目のホテルとなる「KAMAKURA HOTEL」を開業いたしました。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は 1,172,146 千円、セグメント利益は 96,097 千円となりました。

【訂正前】

1. 経営成績等の概況

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における総資産の残高は、当第3四半期連結会計期間より株式会社ゼットンが第三者割当増資を実施したことにより連結子会社から、持分法適用関連会社になったこと等により前連結会計年度末に比べ7,270,782円減少し、31,309,087千円となりました。主な要因といたしましては、未収入金が1,155,180円増加したものの、現金及び預金、有形固定資産、のれんがそれぞれ3,655,806千円、3,455,212千円、1,404,129千円減少したこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ1,563,966千円増加し、31,610,658円となりました。主な要因といたしましては、1年内返済予定の長期借入金、長期借入金、買掛金がそれぞれ312,484千円、1,945,267千円、1,083,191千円減少したものの、短期借入金、未払金がそれぞれ5,242,786千円、838,878千円増加したこと等によるものであります。

【訂正後】

1. 経営成績等の概況

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末における総資産の残高は、当第3四半期連結会計期間より株式会社ゼットンが第三者割当増資を実施したことにより連結子会社から、持分法適用関連会社になったこと等により前連結会計年度末に比べ7,270,782千円減少し、31,309,087千円となりました。主な要因といたしましては、未収入金が1,155,180千円増加したものの、現金及び預金、有形固定資産、のれんがそれぞれ3,655,806千円、3,455,212千円、1,404,129千円減少したこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ1,563,966千円増加し、31,610,658千円となりました。主な要因といたしましては、1年内返済予定の長期借入金、長期借入金、買掛金がそれぞれ269,705千円、1,988,046千円、1,083,191千円減少したものの、短期借入金、未払金がそれぞれ5,242,786千円、838,878千円増加したこと等によるものであります。

【訂正前】

1. 経営成績等の概況

(2) 当期の財政状態の概況

②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における当社グループの現金及び現金同等物(以下「資金」といいます。)は、営業活動によるキャッシュ・フローが7,444,922千円の資金減、投資活動によるキャッシュ・フローが1,199,739千円の資金減、財務活動によるキャッシュ・フローが5,756,777千円の資金増となりました。

また、現金及び現金同等物に係る換算差額が44,449千円の資金減、連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額889,983千円の資金減を含めた結果、前連結会計年度と比べ3,822,317千円減少し、4,525,716千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動の結果喪失した資金は7,444,922千円(前連結会計年度は3,876,868千円の獲得)となりました。主な要因といたしましては、減価償却費、減損損失がそれぞれ1,254,549千円、1,853,915千円あるものの、税金等調整前当期純利益が△10,872,631千円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動の結果使用した資金は1,199,739千円(前連結会計年度は4,964,503千円の使用)となりました。主な要因といたしましては、有形固定資産の取得による支出が1,401,735千円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動の結果獲得した資金は5,756,777千円(前連結会計年度は3,236,239千円の獲得)となりました。主な要因といたしましては、長期借入金の返済による支出が4,354,641千円あったものの、短期借入金の純増減額、長期借入れによる収入がそれぞれ6,080,951千円、3,566,114千円あったこと等によるものであります。

【訂正後】

1. 経営成績等の概況

(2) 当期の財政状態の概況

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における当社グループの現金及び現金同等物(以下「資金」といいます。)は、営業活動によるキャッシュ・フローが6,844,922千円の資金減、投資活動によるキャッシュ・フローが1,199,739千円の資金減、財務活動によるキャッシュ・フローが5,756,777千円の資金増となりました。

また、現金及び現金同等物に係る換算差額が44,449千円の資金減、連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額1,489,983千円の資金減を含めた結果、前連結会計年度と比べ3,822,317千円減少し、4,525,716千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動の結果喪失した資金は6,844,922千円(前連結会計年度は3,876,868千円の獲得)となりました。主な要因といたしましては、減価償却費、減損損失がそれぞれ1,254,549千円、1,853,915千円あるものの、税金等調整前当期純利益が△10,872,631千円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動の結果使用した資金は1,199,739千円(前連結会計年度は4,964,503千円の使用)となりました。主な要因といたしましては、有形固定資産の取得による支出が1,401,735千円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動の結果獲得した資金は5,756,777千円(前連結会計年度は3,236,239千円の獲得)となりました。主な要因といたしましては、長期借入金の返済による支出が4,354,641千円あったものの、短期借入金の純増減額、長期借入れによる収入がそれぞれ6,080,951千円、3,566,114千円あったこと等によるものであります。

【訂正前】

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当連結会計年度 (2021年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,915,783	4,259,976
信託預金	178,802	153,291
売掛金	933,303	332,602
預け金	426,820	196,040
販売用不動産	384,796	497,765
商品	32,823	20,662
原材料及び貯蔵品	379,654	196,885
前払費用	976,675	755,034
短期貸付金	—	600,000
未収入金	300,202	1,455,382
その他	99,746	50,977
貸倒引当金	△10,488	△10,351
流動資産合計	11,618,121	8,508,269
固定資産		
有形固定資産		
建物	19,185,879	15,928,937
減価償却累計額	△10,180,806	△8,603,593
減損損失累計額	△2,715,473	△3,143,863
建物(純額)	6,289,599	4,181,480
車両運搬具	20,021	11,957
減価償却累計額	△12,270	△6,079
車両運搬具(純額)	7,750	5,878
工具、器具及び備品	6,028,277	4,652,969
減価償却累計額	△4,551,101	△3,757,143
減損損失累計額	△503,712	△559,892
工具、器具及び備品(純額)	973,463	335,932
土地	167,964	548,676
信託建物	3,622,000	3,622,000
減価償却累計額	—	△114,948
信託建物(純額)	3,622,000	3,507,051
信託土地	1,948,000	1,948,000
リース資産	824,683	639,086
減価償却累計額	△606,119	△448,306
減損損失累計額	△58,140	△36,218
リース資産(純額)	160,422	154,561
建設仮勘定	1,242,028	274,435
有形固定資産合計	14,411,229	10,956,017
無形固定資産		
のれん	4,526,716	3,122,587
商標権	11,195	6,839
ソフトウェア	134,326	87,865
その他	34,853	6,745
無形固定資産合計	4,707,092	3,224,038

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当連結会計年度 (2021年2月28日)
投資その他の資産		
投資有価証券	183,813	1,289,176
長期前払費用	228,604	152,104
差入保証金	6,108,391	5,164,628
繰延税金資産	1,007,194	1,831,773
その他	175,145	106,912
貸倒引当金	△22,733	△21,638
投資その他の資産合計	7,680,415	8,522,956
固定資産合計	26,798,738	22,703,012
繰延資産		
開業費	163,009	97,805
繰延資産合計	163,009	97,805
資産合計	38,579,869	31,309,087
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,468,307	385,115
短期借入金	1,114,666	6,357,453
1年内返済予定の長期借入金	4,412,007	4,099,523
未払金	1,118,843	1,957,721
未払費用	1,857,855	1,005,036
未払法人税等	569,846	97,767
賞与引当金	9,423	6,710
株主優待引当金	26,801	64,052
ポイント引当金	68,133	63,547
資産除去債務	10,615	224,410
その他	966,540	1,355,179
流動負債合計	11,623,040	15,616,518
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	15,515,221	13,569,953
リース債務	118,926	130,943
資産除去債務	1,723,306	1,313,136
長期前受収益	18,859	15,656
繰延税金負債	774,610	756,747
その他	172,726	107,702
固定負債合計	18,423,651	15,994,140
負債合計	30,046,691	31,610,658

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当連結会計年度 (2021年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	699,384	993,131
資本剰余金	667,440	961,187
利益剰余金	5,573,970	△3,001,063
自己株式	△71,916	△71,952
株主資本合計	6,868,878	△1,118,696
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,277	7,376
為替換算調整勘定	125,499	125,290
その他の包括利益累計額合計	135,776	132,667
新株予約権	2,771	9,983
非支配株主持分	1,525,751	674,473
純資産合計	8,533,177	△301,571
負債純資産合計	38,579,869	31,309,087

【訂正後】

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当連結会計年度 (2021年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,915,783	4,259,976
信託預金	178,802	153,291
売掛金	933,303	332,602
預け金	426,820	196,040
販売用不動産	384,796	497,765
商品	32,823	20,662
原材料及び貯蔵品	379,654	196,885
前払費用	976,675	755,034
短期貸付金	—	600,000
未収入金	300,202	1,455,382
その他	99,746	50,977
貸倒引当金	△10,488	△10,351
流動資産合計	11,618,121	8,508,269
固定資産		
有形固定資産		
建物	19,185,879	15,928,937
減価償却累計額	△10,180,806	△8,603,593
減損損失累計額	△2,715,473	△3,143,863
建物（純額）	6,289,599	4,181,480
車両運搬具	20,021	11,957
減価償却累計額	△12,270	△6,079
車両運搬具（純額）	7,750	5,878
工具、器具及び備品	6,028,277	4,652,969
減価償却累計額	△4,551,101	△3,757,143
減損損失累計額	△503,712	△559,892
工具、器具及び備品（純額）	973,463	335,932
土地	167,964	548,676
信託建物	3,622,000	3,622,000
減価償却累計額	—	△114,948
信託建物（純額）	3,622,000	3,507,051
信託土地	1,948,000	1,948,000
リース資産	824,683	639,086
減価償却累計額	△606,119	△448,306
減損損失累計額	△58,140	△36,218
リース資産（純額）	160,422	154,561
建設仮勘定	1,242,028	274,435
有形固定資産合計	14,411,229	10,956,017
無形固定資産		
のれん	4,526,716	3,122,587
商標権	11,195	6,839
ソフトウェア	134,326	87,865
その他	34,853	6,745
無形固定資産合計	4,707,092	3,224,038

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当連結会計年度 (2021年2月28日)
投資その他の資産		
投資有価証券	183,813	1,289,176
長期前払費用	228,604	152,104
差入保証金	6,108,391	5,164,628
繰延税金資産	1,007,194	1,831,773
その他	175,145	106,912
貸倒引当金	△22,733	△21,638
投資その他の資産合計	7,680,415	8,522,956
固定資産合計	26,798,738	22,703,012
繰延資産		
開業費	163,009	97,805
繰延資産合計	163,009	97,805
資産合計	38,579,869	31,309,087
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,468,307	385,115
短期借入金	1,114,666	6,357,453
1年内返済予定の長期借入金	4,412,007	4,142,302
未払金	1,118,843	1,957,721
未払費用	1,857,855	1,005,036
未払法人税等	569,846	97,767
賞与引当金	9,423	6,710
株主優待引当金	26,801	64,052
ポイント引当金	68,133	63,547
資産除去債務	10,615	224,410
その他	966,540	1,355,179
流動負債合計	11,623,040	15,659,297
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	15,515,221	13,527,174
リース債務	118,926	130,943
資産除去債務	1,723,306	1,313,136
長期前受収益	18,859	15,656
繰延税金負債	774,610	756,747
その他	172,726	107,702
固定負債合計	18,423,651	15,951,361
負債合計	30,046,691	31,610,658

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年2月29日)	当連結会計年度 (2021年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	699,384	993,131
資本剰余金	667,440	961,187
利益剰余金	5,573,970	△3,001,063
自己株式	△71,916	△71,952
株主資本合計	6,868,878	△1,118,696
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,277	7,376
為替換算調整勘定	125,499	125,290
その他の包括利益累計額合計	135,776	132,667
新株予約権	2,771	9,983
非支配株主持分	1,525,751	674,473
純資産合計	8,533,177	△301,571
負債純資産合計	38,579,869	31,309,087

【訂正前】

4. 連結財務諸表及び主な注記

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
売上高	57,369,899	23,483,176
売上原価	13,609,204	5,414,687
売上総利益	43,760,694	18,068,488
販売費及び一般管理費	40,914,424	27,772,316
営業利益又は営業損失(△)	2,846,269	△9,703,827
営業外収益		
受取利息	3,182	2,905
受取協賛金	81,489	65,123
受取配当金	1,329	1,562
受取地代家賃	95,315	94,457
助成金収入	—	885,217
その他	122,082	141,595
営業外収益合計	303,399	1,190,862
営業外費用		
支払利息	86,347	146,454
賃貸費用	86,017	89,610
支払手数料	23,528	27,402
持分法による投資損失	—	238,734
為替差損	11,984	10,335
その他	25,737	9,281
営業外費用合計	233,615	521,818
経常利益又は経常損失(△)	2,916,053	△9,034,783
特別利益		
持分変動利益	—	10,714
固定資産売却益	8,449	15,858
立退補償金	—	84,263
段階取得に係る差益	16,678	—
負ののれん発生益	11,170	—
債務免除益	9,649	—
特別利益合計	45,948	110,836
特別損失		
固定資産売却損	—	4,252
固定資産除却損	3,074	6,278
減損損失	649,966	1,853,915
解約違約金	—	33,894
その他	59,131	50,343
特別損失合計	712,172	1,948,684
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	2,249,829	△10,872,631
法人税、住民税及び事業税	1,003,973	△509,173
法人税等調整額	△384,195	△1,226,896
法人税等合計	619,777	△1,736,070
当期純利益又は当期純損失(△)	1,630,051	△9,136,561

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失 (△)	187,783	△629,021
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に 帰属する当期純損失 (△)	1,442,267	△8,507,539

【訂正後】

4. 連結財務諸表及び主な注記

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
売上高	57,369,899	23,483,176
売上原価	13,609,204	5,414,687
売上総利益	43,760,694	18,068,488
販売費及び一般管理費	40,914,424	27,772,316
営業利益又は営業損失 (△)	2,846,269	△9,703,827
営業外収益		
受取利息	3,182	2,905
受取協賛金	81,489	65,123
受取配当金	1,329	1,562
受取地代家賃	95,315	94,457
助成金収入	—	885,217
その他	122,082	141,595
営業外収益合計	303,399	1,190,862
営業外費用		
支払利息	86,347	146,454
賃貸費用	86,017	89,610
支払手数料	23,528	27,402
持分法による投資損失	—	238,734
為替差損	11,984	10,335
その他	25,737	9,281
営業外費用合計	233,615	521,818
経常利益又は経常損失 (△)	2,916,053	△9,034,783
特別利益		
持分変動利益	—	10,714
固定資産売却益	8,449	7,307
立退補償金	—	84,263
段階取得に係る差益	16,678	—
負ののれん発生益	11,170	—
債務免除益	9,649	—
その他	—	8,550
特別利益合計	45,948	110,836
特別損失		
固定資産売却損	—	4,252
固定資産除却損	3,074	6,278
減損損失	649,966	1,853,915

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
解約違約金	—	33,894
その他	59,131	50,343
特別損失合計	712,172	1,948,684
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	2,249,829	△10,872,631
法人税、住民税及び事業税	1,003,973	△509,173
法人税等調整額	△384,195	△1,226,896
法人税等合計	619,777	△1,736,070
当期純利益又は当期純損失(△)	1,630,051	△9,136,561
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に帰属する当期純損失(△)	187,783	△629,021
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	1,442,267	△8,507,539

【訂正前】

4. 連結財務諸表及び主な注記

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	2,249,829	△10,872,631
減価償却費	1,328,586	1,254,549
減損損失	649,966	1,853,915
のれん償却額	206,367	222,644
負ののれん発生益	△11,170	—
株式報酬費用	16,285	5,428
貸倒引当金の増減額(△は減少)	25,581	368
賞与引当金の増減額(△は減少)	△53,427	△2,713
株主優待引当金の増減額(△は減少)	△23,585	41,360
ポイント引当金の増減額(△は減少)	11,097	△4,586
有形固定資産売却損益(△は益)	△8,449	△11,605
有形固定資産除却損	3,074	6,278
債務免除益	△9,649	—
持分法による投資損益(△は益)	—	238,734
段階取得に係る差損益(△は益)	△16,678	—
受取利息及び受取配当金	△4,511	△4,468
賃貸借契約解約損	9,000	33,894
立退補償金	—	△84,263
支払利息	86,347	146,454
支払手数料	23,528	27,402
売上債権の増減額(△は増加)	△98,851	267,337
未収入金の増減額(△は増加)	110,956	△659,135
前受収益の増減額(△は減少)	△19,607	△2,026
たな卸資産の増減額(△は増加)	△20,711	△4,793
前払費用の増減額(△は増加)	35,736	112,109
未払費用の増減額(△は減少)	192,407	△589,597
仕入債務の増減額(△は減少)	△25,295	△770,267
未払金の増減額(△は減少)	104,704	1,416,048
繰延資産の増減額(△は増加)	65,203	65,203
未払又は未収消費税等の増減額	147,688	224,406
その他	159,909	△101,778
小計	5,134,331	△7,191,731
利息及び配当金の受取額	4,491	4,468
立退補償金の受取額	—	95,813
利息の支払額	△82,169	△130,666
法人税等の支払額	△1,206,741	△226,129
その他	26,955	3,322
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,876,868	△7,444,922

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	78,754	89,780
有形固定資産の取得による支出	△1,641,803	△1,401,735
有形固定資産の売却による収入	7,680	49,537
無形固定資産の取得による支出	△77,135	△3,899
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△2,887,609	—
差入保証金の差入による支出	△258,355	△49,817
差入保証金の回収による収入	161,645	282,560
長期前払費用の増加による支出	△135,916	△66,555
投資有価証券の取得による支出	△130,406	△49,989
資産除去債務の履行による支出	△40,659	△84,393
短期貸付けによる支出	—	△1,043
その他	△40,696	35,816
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,964,503	△1,199,739
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	16,666	6,080,951
長期借入れによる収入	7,495,000	3,566,114
長期借入金の返済による支出	△4,356,043	△4,354,641
割賦未払金の支出	△21,821	△22,300
リース債務の返済による支出	△27,945	△40,569
社債の償還による支出	△50,000	—
手数料の支払額	△6,427	△1,428
配当金の支払額	△206,197	△65,721
非支配株主への配当金の支払額	△12,538	△298
自己株式の取得による支出	△231	△36
新株予約権の発行による収入	—	10,212
新株予約権の行使による株式の発行による収入	75,830	584,495
非支配株主からの払込みによる収入	330,000	—
その他	△50	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,236,239	5,756,777
現金及び現金同等物に係る換算差額	17,230	△44,449
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,165,835	△2,932,333
現金及び現金同等物の期首残高	5,801,903	8,348,033
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	380,294	△889,983
現金及び現金同等物の期末残高	8,348,033	4,525,716

【訂正後】

4. 連結財務諸表及び主な注記

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年 3月 1日 至 2020年 2月 29日)	当連結会計年度 (自 2020年 3月 1日 至 2021年 2月 28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	2,249,829	△10,872,631
減価償却費	1,328,586	1,254,549
減損損失	649,966	1,853,915
のれん償却額	206,367	222,644
負ののれん発生益	△11,170	—
株式報酬費用	16,285	5,428
貸倒引当金の増減額(△は減少)	25,581	368
賞与引当金の増減額(△は減少)	△53,427	△2,713
株主優待引当金の増減額(△は減少)	△23,585	41,360
ポイント引当金の増減額(△は減少)	11,097	△4,586
有形固定資産売却損益(△は益)	△8,449	△3,055
有形固定資産除却損	3,074	6,278
債務免除益	△9,649	—
持分法による投資損益(△は益)	—	238,734
段階取得に係る差損益(△は益)	△16,678	—
受取利息及び受取配当金	△4,511	△4,468
貸借契約解約損	9,000	33,894
立退補償金	—	△84,263
支払利息	86,347	146,454
支払手数料	23,528	27,402
売上債権の増減額(△は増加)	△98,851	267,337
未収入金の増減額(△は増加)	110,956	△777,075
前受収益の増減額(△は減少)	△19,607	△2,026
たな卸資産の増減額(△は増加)	△20,711	△4,793
前払費用の増減額(△は増加)	35,736	119,752
未払費用の増減額(△は減少)	192,407	△589,597
仕入債務の増減額(△は減少)	△25,295	△770,267
未払金の増減額(△は減少)	104,704	1,416,048
繰延資産の増減額(△は増加)	65,203	65,203
未払又は未収消費税等の増減額	147,688	224,406
その他	159,909	599,967
小計	5,134,331	△6,591,731
利息及び配当金の受取額	4,491	4,468
立退補償金の受取額	—	95,813
利息の支払額	△82,169	△130,666
法人税等の支払額	△1,206,741	△226,129
その他	26,955	3,322
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,876,868	△6,844,922

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年3月1日 至 2020年2月29日)	当連結会計年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	78,754	89,780
有形固定資産の取得による支出	△1,641,803	△1,401,735
有形固定資産の売却による収入	7,680	49,537
無形固定資産の取得による支出	△77,135	△3,899
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△2,887,609	—
差入保証金の差入による支出	△258,355	△49,817
差入保証金の回収による収入	161,645	282,560
長期前払費用の増加による支出	△135,916	△66,555
投資有価証券の取得による支出	△130,406	△49,989
資産除去債務の履行による支出	△40,659	△84,393
短期貸付けによる支出	—	△1,043
その他	△40,696	35,816
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,964,503	△1,199,739
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	16,666	6,080,951
長期借入れによる収入	7,495,000	3,566,114
長期借入金の返済による支出	△4,356,043	△4,354,641
割賦未払金の支出	△21,821	△22,300
リース債務の返済による支出	△27,945	△40,569
社債の償還による支出	△50,000	—
手数料の支払額	△6,427	△1,428
配当金の支払額	△206,197	△65,721
非支配株主への配当金の支払額	△12,538	△298
自己株式の取得による支出	△231	△36
新株予約権の発行による収入	—	10,212
新株予約権の行使による株式の発行による収入	75,830	584,495
非支配株主からの払込みによる収入	330,000	—
その他	△50	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,236,239	5,756,777
現金及び現金同等物に係る換算差額	17,230	△44,449
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,165,835	△2,332,333
現金及び現金同等物の期首残高	5,801,903	8,348,033
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	380,294	△1,489,983
現金及び現金同等物の期末残高	8,348,033	4,525,716

4. 連結財務諸表及び主な注記

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報

【訂正前】

当連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	飲食事業	アミューズ メント事業	不動産サービ ス事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	17,760,348	4,550,681	1,172,146	23,483,176	—	23,483,176
セグメント間の 内部売上高又は振替 高	—	—	—	—	—	—
計	17,760,348	4,550,681	1,172,146	23,483,176	—	23,483,176
セグメント利益	<u>△7,079,273</u>	△1,176,824	<u>159,795</u>	△8,096,302	△1,607,525	△9,703,827
セグメント資産	12,940,691	4,028,418	10,104,802	27,073,912	4,235,174	31,309,087
その他の項目						
減価償却費	679,126	363,599	157,987	1,200,713	53,835	1,254,549
有形固定資産及び 無形固定資産の増加	324,622	43,755	338,460	706,837	27,615	734,453

(注) (中略)

【訂正後】

当連結会計年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	飲食事業	アミューズ メント事業	不動産サービ ス事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	17,760,348	4,550,681	1,172,146	23,483,176	—	23,483,176
セグメント間の 内部売上高又は振替 高	—	—	—	—	—	—
計	17,760,348	4,550,681	1,172,146	23,483,176	—	23,483,176
セグメント利益	<u>△7,015,575</u>	△1,176,824	<u>96,097</u>	△8,096,302	△1,607,525	△9,703,827
セグメント資産	12,940,691	4,028,418	10,104,802	27,073,912	4,235,174	31,309,087
その他の項目						
減価償却費	679,126	363,599	157,987	1,200,713	53,835	1,254,549

有形固定資産及び 無形固定資産の増加	324,622	43,755	338,460	706,837	27,615	734,453
-----------------------	---------	--------	---------	---------	--------	---------

(注) (中略)

以 上